



地球環境時代としての木造建築

講師：武松幸治 氏

新豊洲 Brillia ランニング スタジアム（2019 年日本建築学会賞）

Photo/Nacása & Partners

2021 年 6 月 26 日（土）
15:00～17:00

Zoom による WEB セミナー

定 員：100 名

参加費：UIFA JAPON 会員・学生 無料
一般 1,000 円

参加方法：裏面を参考にお申し込みください。

E-mail：kyk-25@hb.tp1.jp

<https://peatix.com/event/1919260>



Peatix QR コード

1986 年に、オゾンホールが確認されたという報道があり、私はそれをラジオのニュースで知ることになります。地球環境の危機感を抱きつつ 1991 年に独立し、事務所名を環境変換装置建築研究所とし略称で E.P.A（Environmental Protection Architectural Institute）と名付けました。石化エネルギーに依存した世界を建築により変換させることが可能ではないかというコンセプトで設計活動を開始しました。地球温暖化の原因が明確になった今、地球環境に対して建築が何を求められているのか、何を実施すべきか。地球環境時代の建築の進むべき方向性を議論できる場になればと考えております。

（武松幸治）

